



小島 聡真さん(中猪)

勉強や部活にしっかり集中して、いい結果や成績を出せるように頑張ります。自主学習では、習ったことをしっかり復習できるような学習をして、部活の自主練習では、一日一日集中して試合で結果を残せるように頑張りたいです。



落合 諒さん(中猪)

人との出会いは自分が成長するために欠かせないことです。これから会う人とのつながりを大事にします。自分がやるべきことをつないで、次の目標を達成したいです。都道府県駅伝、都大路、箱根の舞台でたすきをつなぐという強い思いを持って陸上を頑張ります。



小田 菜波さん(野中田2)

これからみのりノートの内容を変えたり、分からないところは先生や友達、家族など、周りの人に聞いたりして、勉強を頑張ります。間違えたところは何度も練習します。苦手な教科だからこそ頑張ります。今の自分を変えたいです。



井手 美咲さん(植木)

3年生になったら本格的に受験のシーズンになります。自分の夢を持ち、受験を頑張ります。そして自分のなりたい職業に就きたいです。今までは物事をすぐにやめていました。好きなことを見つけ、夢に向かって夢中で努力している自分になりたいです。



まっすぐに、夢へ。

堂々と自分の夢を保護者に語った生徒たち

OB・BAL VISION代表取締役の田中良一さんが「未来の自分のために君たちは、どう生きるのか」の演題で記念講演を行いました。田中さんは、中高時代、生き方に刺激を受けた友人の話、郡市外に出てからの経験、苦勞したことや打開方法などを話し、自分の考えを持つことや、目標を持つことの大切さを生徒に伝えました。講演後には、生徒が保護者と向かい合い、「挑」「繫」「優」「笑」など自分の目標を書いた色紙を持って、一人ずつ発表。全員が「自分から進んで行動したい」「周りの人を大切にしたい」などと、前向きな目標を立てて将来を真剣に考えていました。会場に設置されたスクリーンには、幼いころの写真とともに両親への感謝のメッセージが添えられ、保護者の目には涙も浮かんでいました。最後には全員で合唱し、その成長ぶりを保護者へ披露しました。

湯前中学校(古家慎也校長)の立志式が2月10日に同校体育館で開かれ、2年生30人が夢・目標や保護者への感謝のメッセージを発表し、大人になるための決意を新たにしました。立志式は、武士社会の風習の「元服」にならって毎年開かれるもの。同式では、満14歳の立春の日に合わせて、これから進む道について「志を立てる」誓いを行っています。会場にはたくさん保護者が駆けつけ、我が子の姿を見守りました。古家校長は「大人に近づき、夢、希望、現実のものとして考える時期に来ている。自身と向き合い、他者との違いを認め、つらいことも乗り越えられるよう努力してほしい。今日は、今までの自分を一つ成長させるターニングポイントになることを期待している」とあいさつし、佐々木献人さん(同校2年上里3)が代表して立志式の由来を説明しました。あさぎり町出身で、(株)GL



佐々木 献人さん(上里3)

将来、周りの人を信じ、信頼される人になりたいです。完全に仲間や友達を信じることができない自分から抜け出すには、義務を果たし多くの人望を得ることが必要です。相手とのきずなを深めていき、夢や目標に向かって、自分を信じ、相手を信じていきます。



北崎 央真さん(古城)

どんなことでも、自分から進んで行動してこなかったのが、どんなにきついことがあっても、目標に向かって自分から進んでいきます。何事にも前向きに挑戦して、自分自身が悔いのないようにしていきたいです。



浅田 元哉さん(上里3)

新学期から最高学年の3年生、受験生になります。体、心、社会性など、自分のすべてを成長させたいです。今からできることをしっかりと行い、夢のために頑張りたいです。自分の母親、父親のような大人に「成り」たいので、「成」という漢字を選びました。



椎葉 咲斗実さん(古城)

失敗してしまうと、いつまでも引きずってしまい、次の行動に移れませんでした。夜が明けて日が昇る、暁のように突破口を見つけ、新しいことに挑戦できるようになりたいです。友達が悩んでいるときは一緒に突破口を見つけ、元気に明るくしてあげたいです。



黒木 愛音さん(田上)

今まで途中であきらめていたことがたくさんあるので、自分の弱い心と闘い、自分に勝ちたいです。自立し、しっかりとした大人になるためには、自分との闘いだと思います。将来は人を助け、人の役に立つ仕事に就きたいです。高い壁に当たっても、努力して乗り越えたいです。



石井 日和子さん(馬場)

この字のように元気で明るく、周りの人を和ませるような人になりたいです。この漢字には「プラス」という意味もあるので、これから自分の将来のプラスになる行動をとります。中学3年生になり、受験を迎えます。後悔のないよう、勉強に運動に励みます。

特集 立志式

14の誓い



有馬 哉人さん(野中田2)

今までなまけることもありましたが、3年生は受験があるので、自分を変えて勉強を頑張りたいです。いろいろな人から学んだことを大切にして成長していきたいです。

